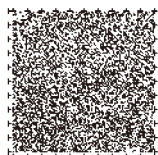


みんな★の議会



けんしょうじ
見性寺山門（上山田新山）



（音声コード）

9月定例会 **CONTENTS**

議案審議結果一覧……………	P 2
委員会報告……………	P 4
一般質問（個人）……………	P 6

請願審議結果

採決結果：◎全会一致で採択 ○賛成多数で採択

番 号	件 名	請願者氏名	結果
請願第 1 号	国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める請願	長野県教職員組合 千曲単位組合 代表者 源関 昭博	◎
請願第 2 号	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願	長野県教職員組合 千曲単位組合 代表者 源関 昭博	◎
請願第 3 号	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める請願	長野県教職員組合 千曲単位組合 代表者 源関 昭博	◎
請願第 4 号	「道の駅」設置を求める請願	千曲市西部地区道の駅 推進期成同盟会 会長 山口 盛男	○

議案 … 16 件 請願 … 4 件 計 20 件

賛否の分かれた議案等については市議会のホームページをご覧ください。



注目！

千曲市
コンビニ証明書交付サービス
マイナンバーカードを利用して
住民票や印鑑証明書がコンビニで！
申請書の記入も不要、手数料も
市役所の窓口より**50円**お得です
ぜひ、ご利用ください！
10/1から



議案第45号 千曲市手数料条例の一部を改正する条例制定について

千曲市手数料条例の一部を改正する条例案が可決され、マイナンバーカードを利用したコンビニでの証明書交付手数料の引き下げが行われます。



注目！



議案第49号 令和2年度千曲市一般会計補正予算（第6号）の議定について

令和3年度末に復旧予定の更埴文化会館（あんずホール）災害復旧事業（復旧工事監理委託料2,100万円、復旧工事請負費9億円）に係る債務負担行為補正のほか、「地域要望」等に基づく市道、農道等の整備費や、「日本遺産」認定に伴う事業推進に要する経費など、総額4億6,700万円を追加する一般会計補正予算案を可決しました。

9月定例会（8月31日～9月17日）

令和2年度一般会計及び特別会計補正予算案を可決

千曲市議会議員一般選挙後初の9月定例会では、千曲市一般会計補正予算を含む16件の議案と、請願4件を審議しました。
本定例会では、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書（案）や令和2年度千曲市立あんず・雨宮統合保育園（仮称）建設事業建築主体工事請負契約の締結についてなどの議案が提出され、全会一致で可決しました。

議案審議結果

採決結果：◎全会一致で可決・認定・同意

議案番号	件 名	結果
議案第45号	千曲市手数料条例の一部を改正する条例制定について 注目！	◎
議案第46号	千曲市下水道条例及び千曲市農業集落排水施設条例の一部を改正する条例制定について	◎
議案第47号	令和元年度千曲市下水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算認定について	◎
議案第48号	令和元年度千曲市水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算認定について	◎
議案第49号	令和2年度千曲市一般会計補正予算（第6号）の議定について 注目！	◎
議案第50号	令和2年度千曲市介護保険特別会計補正予算（第1号）の議定について	◎
議案第51号	令和2年度千曲市水道事業会計補正予算（第1号）の議定について	◎
議案第52号	市道路線の認定について	◎
議案第53号	市道路線の変更について	◎
議案第54号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎
議案第55号	令和2年度 GIGA スクール構想における一人一台端末の購入契約の締結について	◎
議会第7号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書（案）	◎
議案第56号	令和2年度千曲市立あんず・雨宮統合保育園（仮称）建設事業建築主体工事請負契約の締結について	◎
議会第8号	国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める意見書（案）	◎
議会第9号	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書（案）	◎
議会第10号	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を求める意見書（案）	◎

◆ 建設経済常任委員会 ◆

委員会開催日：9月14日
議案7件の審査と所管事項調査

○議案第49号 令和2年度千曲市一般会計補正予算（第6号）の議定について（第6款 農林水産業費）

問 農地費の土地改良事業工事請負費5,000万円の使い道は

答 寺沢川に約3,800万円、地域づくり要望等の工事費で100万円の12カ所。また、農業用水位の監視カメラを沢山川排水機場や主な水門・樋門に設置する予定である

問 農業振興費の食料農業農村対策事業費の補助金の詳細は

答 記録的な不作だったアズ栽培の奨励を目的に、10アール当たり5万円の交付をするもので、市報やホームページ、JAのアズ部会等を通じて農家に申請を呼びかけていく

（第7款 商工費）

問 企業立地推進事業費の地下水調査委託料が630万円と非常に高額だが、どのような目的のものか

答 屋代地区の開発に伴う企業誘致に際し、飲料系・食品系企業の要望を受けて行うものである。水量および水質の詳細な分析を行い、進出に前向きな企業へ情報提供していく

【採決結果】

全会一致で可決すべきものと決定

○議案第51号 令和2年度千曲市水道事業会計補正予算（第1号）の議定について

問 インターネットによるクラウド型監視システム導入委託については、前年度も同じ名目で支出されている。違いは何か

答 昨年度は2カ所新規導入したが、他に設置している監視システムが古く、セキュリティに対応していないため、今年度その他の浄水場等施設全部をクラウド化する予定である

【採決結果】

全会一致で可決すべきものと決定

※クラウド型監視システム・・・データセンターにて各地の遠隔監視情報を一元管理するサービス。

建設経済 常任委員会

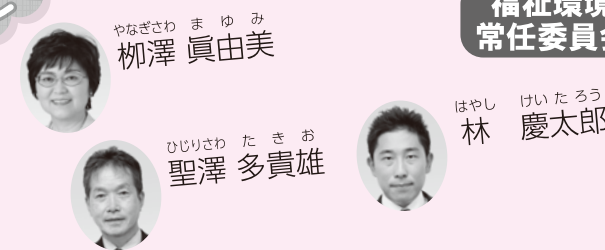


総務文教 常任委員会



メンバー
紹介

福祉環境 常任委員会



委員会報告

9月定例会で提案された議案は、各常任委員会に付託して審査を行いました。主な質疑と審査結果は次のとおりです。

◆ 総務文教常任委員会 ◆

委員会開催日：9月10日
議案1件、請願4件の審査と所管事項調査

○議案第49号 令和2年度千曲市一般会計補正予算（第6号）の議定について（第9款 消防費）

問 消防施設管理事業費の内容は

答 昨年の台風19号で被災した雨宮消防団詰所を建設するための設計等の委託料

問 消防水利整備事業費、消火栓はどの場所か

答 新田、屋代5区とバイパス関連で稲荷山にも新設する
（第10款 教育費）

問 日本遺産推進協議会の活動内容は

答 人材育成事業、調査研究事業、情報発信事業、活用整備事業を予定している。文化財保護と観光振興を目的として地域活性化を図っていく

【採決結果】

全会一致で可決すべきものと決定

○請願第1号 「国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める請願」他、教育関係の請願2件を審査

【採決結果】

全会一致で採択すべきものと決定

○請願第4号 「道の駅」設置を求める請願
反対 設置場所が決まっているかのように捉えられるので反対

賛成 請願の中には、場所については書かれていない。国土交通省も「防災道の駅」設置に補助金を交付するなど力をいれているので賛成

【採決結果】

賛成多数で採択すべきものと決定

◆ 福祉環境常任委員会 ◆

委員会開催日：9月11日
議案3件の審査と所管事項調査

○議案第49号 令和2年度千曲市一般会計補正予算（第6号）の議定について（第2款 総務費）

問 戸籍住民基本台帳管理費でのシステム整備費補助金により、改修委託する理由と内容は

答 国外転出者は住民登録がなくなるが、海外にいながマイナンバーカードを利用し、オンラインによる申請手続きなどを将来可能にするために行う
（第3款 民生費）

問 保育士等派遣業務委託料の内容は

答 3歳未満児の保育需要が高まっており、保育士の確保が難しくなっている現状から、民間会社からの派遣を依頼する

問 保育士はコロナウイルス感染のリスクを抱えて、過酷な労働をしている。慰労金等支給の考えは

答 県内自治体では支給していない。コロナ対策は多業種で対応しており、保育士だけに給付金を支給することは考えていない

問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源に、4月28日以降に出生した令和2年度生まれの新生児に対して、市独自で10万円を給付する考えは

答 臨時交付金は、ちくまっこ応援子育て臨時給付金に充当した。新生児への給付は、財政状況も考慮しながら他市の状況を注視し検討する
（第4款 衛生費）

問 新型コロナウイルス対策医療体制強化助成金の使途は

答 千曲市内の医療機関等で検査や、感染予防策を充実させるために使う

【採決結果】

全会一致で可決すべきものと決定



林 慶太郎

コロナ禍における 地域防災力の向上を

問 新型コロナウイルスにより中止となった総合防災訓練の代替案は。

答 市民・商工会議所会員向けに、自ら土のうを作製いただく事業や、市職員・区長・自治会長参加での避難所設置訓練を行った。また、コロナの状況を見ながら、希望される地区単位で防災の集会・講習会を検討していく。

問 年々減少傾向にある消防団の団員確保について、団員の負担軽減（ポンプ操法大会の隔年出場など）や、市民の皆さんに広くご理解いただくための消防団活動の周知など、市として新たな団員確保の取り組みが必要ではないか。

答 各種訓練・講習会等を同日開催とし、団員の負担軽減を進めており、操法大会についても中期的な観点で検討していきたい。

周知に関して、市報に消防団のコナーを設ける事を検討している。また、保育園、幼稚園単位により組織されている幼年消防クラブが2園で行われており、将来の人材育成にも力を入れていきたい。



▲新たな設備の紹介も兼ねた避難所設置訓練

問 凍霜害により過去にない収穫量の減少となった杏農家に対する支援策と、顕在化する後継者不足への対策は。

答 細菌性病害に対する防除薬剤の購入費の追加助成や新たに防霜資材購入費の助成に加え、昨年に比べ出荷量、または出荷額が減収となった販売農家に対し、栽培面積10アールにつき5万円の給付を行う。

後継者不足に対しては、今年度から森地区との協働事業を進めている。



川嶋 敬信

あんずホールの 災害復旧状況について

問 あんずホールの復旧はどの程度進んでいるのか。佐久市のコスモホールの対応との差はどうなのか。また、財源はどうなっているのか。復興計画には利用者団体の代表者の参画も必要ではないか。

答 コスモホールは今年度末に復旧工事が終わり、来年夏の営業再開予定である。また、佐久市は市全体の被害が甚大であったため、復旧事業に対して国庫補助が受けられる。千曲市は国庫補助が受けられなかったので災害復旧事業債と緊急防災・減災事業債を活用して復旧施工をすることとした。

また、被害の程度を調査し、現在復旧に向けた設計を行っており、令和3年度末の完成を目指している。利用者団体には施設の改良や会館再開後の文化行政の進め方にご意見をいただきたい。

問 日本遺産「月の都 千曲」等の歴史的・文化的遺産の活用にあたり、保護・観光振興・まちづくり、そして地域の活性化のためにも、部局横断的な担当の設置を求める。



▲あんずホールのインナーコリドーから地下室へ流れ込む水の様子（令和元年10月災害時）

答 歴史文化財センター、観光交流課、農林課、建設課等が連携して対応していく。また、稲荷山地区のまちづくり団体についても各団体の窓口となる組織の結成に向けて調整を図っていく。

問 長野電鉄の線路跡地や駅跡地、屋代南高校テニスコート跡地の活用計画について伺う。

答 線路跡地の活用については、令和3年度から事業実施できるよう申請手続きを進めている。屋代南高校の件は、県や関係機関と協議を進めていく。

一般質問（個人）

13名が
市政を問う！

日程	掲載頁	氏 名	通 告 事 項
9月7日(月)	7	林 慶太郎 (自由民主クラブ)	1 コロナ禍における地域防災活動について 2 千曲市が抱える農業問題について
	7	川嶋 敬信 (一志会)	1 あんずホールの復旧について 2 歴史的・文化的遺産の活用について 3 屋代駅周辺整備について
	8	北川原 晃 (新政クラブ)	1 屋代地区の土地区画整理事業について 2 日本遺産について
	8	聖澤 多貴雄 (千風の会)	1 令和元年東日本台風（台風19号）豪雨について 2 新型コロナウイルス禍での経済対策について 3 教育について 4 千曲市の政策決定のプロセス（過程）における諮問会議
	9	倉島 さやか (無会派)	1 新型コロナウイルス感染症対策について
9月8日(火)	9	滝沢 清人 (公明党)	1 安心・安全な避難へ 事前の備えについて 2 ポストコロナ時代の新しい未来『新たな日常』の構築へ向けて 3 新型コロナ感染拡大で伸びる影にスポットを
	10	宮下 繁明 (一志会)	1 千曲市における地域間格差の解消について 2 屋代地区大型商業施設開発計画について
	10	袖山 廣雄 (新政クラブ)	1 減災の為に備えについて 2 日本遺産認定と棚田保全について
	11	前田 きみ子 (日本共産党千曲市議団)	1 国保について 2 新型コロナ感染症禍の千曲市の教育について 3 災害対策について
9月9日(水)	11	中村 恒彦 (日本共産党千曲市議団)	1 台風などの災害対策について 2 新型コロナ感染症対策について
	12	中村 眞一 (新政クラブ)	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 屋代地区大規模開発事業の進捗とその位置づけは
	12	金井 文彦 (千風の会)	1 3期目に向けた岡田市長の決意を問う
	13	飯島 孝 (千風の会)	1 防災・減災について 2 新型コロナウイルスについて 3 日本遺産について



北川原 晃

日本遺産を活かした 今後の取り組みは

問 「月の都 千曲」が日本遺産に認定され、これから観光や産業振興・地域の活性化が期待される。どのような事業や取り組みをしていくのか。

答 日本遺産を通じた観光振興や地域活性化を図るため、「推進協議会（15人）」を設立した。今後、人材育成・調査研究・情報発信・活用整備を計画している。今年度は、観光会館を改修し、令和3年度に「日本遺産センター」としてオープンする。

問 県が壊捨の一本松路切の県道を拡幅し計画している「壊捨ヒュースポット」に、地場産品の販売施設や観光案内所などの設置を県と一緒に取り組み、地元にお金が落ちる施設にすべきだと思ふが。

答 販売施設や観光案内所等の設置については地元市民や関係団体と協議し、設置に向け県と協議をしていく。

■屋代地区土地区画整理事業について

問 須坂市の開発が先行していることから、多くの市民は「本当に千曲市にイオンモールはできるの

？」と疑問に思っている。しかし市長は「計画は順調に進んでいる」と会見で述べているが、その根拠は。

答 大型商業施設側とは毎月1回、定期的な協議を重ねており、出店意欲もある。確実に進出していただける。また令和4年度の農振除外に向け、県の担当者とも実施計画に関する下協議を着実に進めているところだ。

問 市長のトップセールス誘致交渉は。

答 企業側の本社には市長になってから2回訪問した。現在の開発本部長とはコロナで会えていない。

▶ 日本遺産は「保存」から「活用」へ観光振興や地域活性化に活かしていく

世界遺産	日本遺産
ユネスコが登録	文化庁が認定
普遍的価値を認定	ストーリーを認定
遺産を保護する	遺産を活用する（観光主体）
登録された場合、保護する義務が発生	日本遺産自体に保護義務はなし



倉島 さやか

コロナ禍を チャンスに変える政策を

問 市民生活における医療・防災システムの重要性の再確認について。地域の医療・防災・行政との連携の見直し、PHRの取り組みについて伺う。

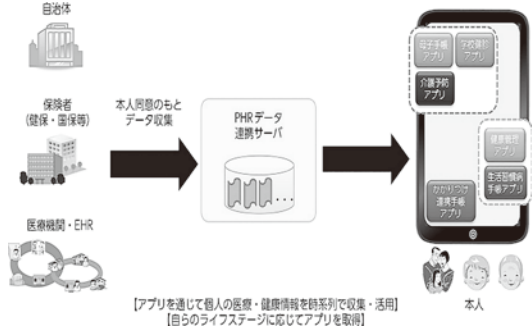
答 市では国保データベースを活用した保健指導、健康相談等を実施している。現在国では新たな日常生活に対応した健康・医療・介護のデータの一元化によるシステムPHRの整備推進を検討している。また、災害時にも有益であることから、効果的な活用を目指し検討していく。

問 庁舎内での働き方改革について。

答 勤務職員数を2割削減し、時差出勤、土日勤務による週休日の振替や出張の自粛、オンラインの推進に取り組んだ。今後は在宅勤務、テレワークも研究していく。

問 千曲市におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）の取り組み、スーパージンテリ構想の取り組みについて。

答 先ずは、地域の課題解決に資する最先端技術の一つずつ実装していくスマートシティを目指して



▲骨太方針 2020 より、PHRの取り組み（首相官邸 HP より）

※PHR＝個人の健康に関する情報を1カ所に集め、本人が自由にアクセスでき、それらの情報を用いて健康増進や生活改善につなげていくというもの。
※デジタルトランスフォーメーション＝ITの進化にともなう新たなサービスやビジネスモデルを展開することでコストを削減し、働き方改革や社会そのものの変革につなげる施策。



聖澤 多貴雄

治水対策と コロナ禍での教育について

問 緊急治水対策プロジェクトについて。

答 「河川における対策」「流域における対策」「まちづくりソフト対策」を3本の柱と位置づけ、流域が一体となった治水対策を目指す。

問 遊水地の具体的な計画と東林坊川をせき止めることによる内水氾濫の心配はないか。

答 遊水地は現地の建物の配置状況、遊水地の範囲、貯水量など、測量や地質調査を行い示される。内水氾濫については、上流の水門を閉じること、大型土のうにより千曲川からの逆流を抑えることで大きく軽減されるものと考えられる。

問 霞堤遊水地の将来像について。

答 浸水被害が発生しないこと、下流域に対して洪水被害の低減となる貯水量を確保できる遊水地にしたい。

問 コロナ禍での子ども達の学校生活はどうか。

答 当初、子ども達は戸惑いもあったが学校生活も安定して学習進度も80%まで回復してきた。先



▲霞堤の大型土のう（中・新田地区）



滝沢 清人

ポストコロナ時代の 『新たな日常』へ

問 戸別受信機のほかに導入を決めた「防災アプリ」の概要や予算・導入時期は。

答 防災行政無線デジタル化に伴いスマートフォンや携帯電話でも、屋外告知放送の音声が開けるほか様々な防災情報を取得できる防災アプリとなる。予算規模は約800万円、導入時期は今年度末を予定している。

問 市内で大水害が発生した場合、浸水・土砂災害想定区域内には9割超の方がおられるが、コロナ禍で避難場所に収容できるのは3000人、すべての皆さんの命を守るため、どのように事前の備えを整えるか。

答 近年の異常気象下にあつて、大規模な災害が発生した場合、市内で多くの市民が避難できる場所の確保は困難。大型避難施設の設置には相当な時間を要するため、指定避難所以外は民間施設と協定を結ぶなど避難場所の確保に努めている。市民には、家族で防災計画を話し合ってもらい、最も安全な避難先として友人・親戚・ホテル、一時的には車での避難などを決め



▲政府は2022年を目途にマイナンバー制度やデジタル基盤の抜本的改善を図るとしている

て、「自分の命は自分で守る」備えについて引き続き啓発や普及に努める。

問 政府は、コロナ禍を社会変革の契機とし、社会全体のデジタル化を強力に推進すると決めた。市では行政手続きのオンライン化にどう取り組むか。

答 国の制度改正に備え、マイナンバーカードの一層の普及へ、職員が公共施設等に出向く「出張型申請受付」など普及強化策を検討している。また、職員のICT対応能力向上を図る。



宮下 繁明

地域間格差解消、戸倉・上山田に支所を

問 合併以来17年、地域間格差が広がり一体感が醸成されていない。昨年戸倉・上山田庁舎が閉庁されてからは、行政に対する市民の不満や不信感が高まり疎外感が拡大している。平成の大合併で誕生した県内の他の市においては庁舎が統廃合された所はない。防災の拠点としても重要であり改めて戸倉・上山田地区に支所の設置を求める。

答 現時点で、戸倉・上山田地区に支所を設置する考えはないが、地域からの要望もあるので、旧庁舎を活用する方策を検討している。

問 上山田地区にある「ふれあい福祉センター」は社会福祉協議会等の旧戸倉庁舎移転により閉鎖される。現在利用している地域の高齢者や芸術文化サークルは今後の活動拠点を心配している。あんずホールが使用可能となるまでは、引き続き利用することができないか。

答 福祉センターは耐震性の問題で使用できない。旧上山田庁舎の1階を利用できないか検討している。



▲支所の設置を要望されている旧上山田庁舎

問 屋代地区大型商業施設開発計画では詳しい説明がないまま多額の予算が使われている。今までに使われた費用の総額は。進出企業と契約書は交わしているか。また事業全体の費用対効果は。断念に追い込まれた「新幹線新駅」の二の舞にならないか危惧する。

答 これまでに調査業務、測量等で1億5700万円を支出。進出意向企業とは定期的に交渉しているが契約書等はない。今後必要となる支出は最大で45億円を予想。開発後30年間で固定資産税収入60億円を見込んでいる。



袖山 廣雄

台風に備えて 喫緊の防災策は

問 霞堤への大型土のう仮設置による内水氾濫を防ぐ対策は。また尾米川・伊勢宮川排水ポンプ停止後の対応は。

答 仮設ポンプによる排水を予定している。また両排水機場は、パッキンポンプ最大3台の配備をする。今後、堤防法面を越えての排水方式の再整備は、国と相談し検討する。

問 市民の安全を確保するため、車での避難が可能な防災拠点（道の駅機能を持った）設置を早急に八幡バイパス沿いに計画するべきでは。また農業体験施設を整備しては。ハザードマップ上、安心な八幡地区の会社等に避難所の協力要請をしては。

答 復興計画策定委員会で、必要性を含め、場所・機能・運営等の諸課題を議論して方向性を判断していく。農業公園等の意見は参考にする。

コロナ禍の中、車での避難所は、八幡地域の施設も含め協力依頼する。

問 どのような日本遺産センターか。また遺産認定には、棚田保全



▲大型土のう設置後、若宮用水の内水氾濫対策が必要な八幡代団地

関係者や地元の方の労苦があつてこそだと思いが、地元に報える施策も必要では。

答 娯楽観光会館はセンターとして改修し、観光案内や物品販売・軽食の提供を予定している。また地元への支援策については、棚田地域振興法などの交付金や各種加算金が認められ、地域の支援に努力する。

問 一本松踏切下に設置予定の棚田ビュースポットの計画については。

答 県に早急の完成を要望し、トイレ・販売所施設設置等、運営面を含めて県や地元と協議していく。



前田 きみ子

国保の減免、少人数学級、デジタル無線

問 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の減免について、市報7月号に掲載があるが対象が誰なのか理解しにくい。現在の申請状況と周知は。

答 制度は「収入の減少については見込みで良いこと」「新型コロナウイルスへの罹患の有無を問わないこと」とし対象者を幅広く設定している。国保税では8月末時点で令和2年度分として、26件の申請で20件が承認、令和元年度では18件の申請すべて承認となっている。減免申請は、来年3月まで受け付けている。

問 子ども達の学びの場は多様性を考慮し少人数学級を。

答 本年度、2小学校に学習習慣形成の支援加配を、4小学校で算数の少人数学習を行っている。少人数学級については国の動向を注視し、長野県教育委員会と連携し国に要望していく。

問 災害時の避難について障害者施設と千曲坂地域自立支援協議会との協定締結の状況は。

答 居宅要配慮者の受け入れ等、会と支援協力の締結を結んだ。災



▶避難所で解りやすい市職員の赤いベスト

害時に要配慮者が安全に避難し、避難生活が送れるよう協議会と内容を見直していく。

問 戸別デジタル受信機の配布増加を。

答 戸別受信機の無償貸与には、多額の費用を要するが1人暮らしの要支援者の方で設置希望者には配布していく。



中村 恒彦

近い・広い・頑丈な 避難所の設置を

問 災害時、徒歩で避難できる距離の限界は1・5〜2kmといわれている。学校などの指定避難所から遠い地区では、公民館や地域にある民間の工場や施設も提供してもらえないか。

答 区長さんの判断で開設してほしい。市としても物資の配達など可能な限りの対応をする。

問 区長を中心に区ごとに、自分の区はどこが危険で、どこに避難すれば良いのかなどを1枚の紙にまとめて配布し、居間などに掲示したらどうか。

答 地区の実情に合った避難方法について区・自治会で作っていたきたい。配布したマイタイムラインも活用していただきたい。

問 防災意識を高めるため、自分の地区は河川が氾濫したら、どれだけ浸水するか（浸水深）公民館や公園などにステッカーなどで表示したらどうか。

答 マイナス面もあるが、公共施設からやっていけるか研究したい。

問 新型コロナウイルスの感染が千曲市でも25例（9月9日時点）



▶浸水深 長野市の長沼地区では至る所に、千曲川が氾濫した場合どこまで浸水するか電柱に表示してある

報告されている。市として独自のPCR検査体制の強化はできないか。検査費用の一部補助は。

答 希望者に対するPCR検査は今のところ難しいが、インフルエンザなどによる発熱がこれから増えてくるので、県ではPCR検査などのできる診療所を調査している。希望者への検査が実施できるようになった場合は、費用の一部負担を含め検討していく。

【その他の質問】

○今年度の給食費無償化について

○生活困難な人に対する支援について



飯島 孝

防災・減災に 日頃から関心を持つ

問 昨年の台風19号災害、今までにない大きな浸水被害になった原因は何か。東林坊用水路の逆流による浸水は。その対策は。信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの進捗状況はどうか。

答 千曲川水位観測所の水位が氾濫水位を大きく上回る6・4mになったこと、霞堤と本堤の開口部から千曲川の水が市街地に流れ込んだこと、また千曲川の水位上昇が長く続き、千曲川への排水ができなかったためで内水氾濫が加わったことによる。

東林坊川については千曲川の水が東林坊川を含む霞堤の遊水地を逆流したものと考えられ、これは霞堤の本来の機能から起こる現象であり、遊水地整備を行い千曲川の水を溢れさせないようにする。

プロジェクトの進捗状況はまず現地調査を本年度中に行い、河道掘削については効率的な掘削計画を検討中であり、堤防強化は11月以降の渇水期から着手していく。

問 高まらない市民の防災意識について、9月に行う予定であった防災訓練に代わるものを何か行う



▲地域を守る大型土のう工事（中・新田地区）

か。また市民の防災意識を高めるためにどんなことを行うか。

答 職員向けに「災害対策本部及び避難所開設・運営訓練」を実施したり、各区・自治会長が参加しての「避難所開設・運営訓練」を実施し、訓練の様子を市民に知らせている。また市民の防災意識を高めるために、災害時に取るべき避難行動についての啓発チラシ、マイタイムライン作成シートの配布、市報、ホームページの掲載を行っている。



中村 眞一

屋代地区大規模開発事業とその位置づけ

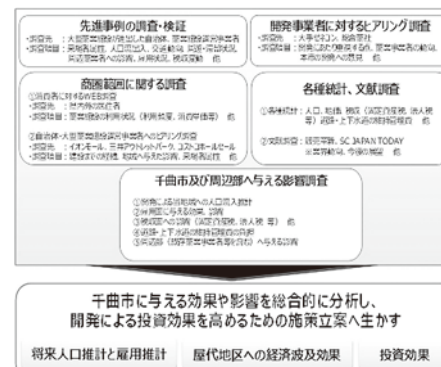
問 基盤整備事業としての「屋代地区スマートICの設置」、「都市計画道路一重山2号線」の進捗状況は。

答 本年7月に行われたスマートIC相談会は5回目になり、整備効果はほぼ理解を得られ、整備事業費については更に削減を進めたい。そして国の準備段階調査への移行は令和3年度中を目指している。

「二重山2号線」については、スマートICの接続道路であるが、平成29年度に予備設計は終了し、昨年度整備事業化方針を決定した。今年度は詳細設計に着手しており、令和8年の供用開始を目標にしている。

問 「大型商業施設誘致」の進捗状況は。農産法による農振除外や実施計画の推進と埋蔵文化財調査のコストは。

答 広域交流拠点の整備については計画地35ヘクタールの大部分が農振農用地なので農産法により令和4年度中の農振除外を目指しており、県の担当課と下協議を進めている。また埋蔵文化財調査のコ



▲屋代地区大規模開発に関する波及効果の検証

ストは、当該地は古墳・平安時代の2層の発掘調査が必要で、平米当たり2万円に調査面積を掛けて算出しており、対象面積は建ぺい率4割と想定して計算しているが、更に圧縮策を検討している。

問 総合計画後期計画への位置づけと推進の覚悟は。

答 千曲市の基幹政策であることから都市基盤整備と共に後期計画に位置づけ、取り組んでいく。また少子高齢化が進む中で、将来の財源確保や雇用拡大の為に重要課題としている。



金井 文彦

3期目を目指す 岡田市長の決意を問う

問 公約の最優先課題として「市民の安全安心」を掲げているが、台風災害を教訓に市が防災態勢をどう拡充するかが市民には見えてこない。市民との協働体制の仕組みを構築し「地区防災計画」の策定、全市民の「マイタイムライン」の作成、および地域ボランティア、地域リーダーの育成を図ることが急務と考えるがいかがか。

答 感染症や災害対策において最も大切なのは自助・共助を支える地域コミュニティであることは十分認識している。職員パートナーシップの制度を活用し、地域との協働による取り組みを強化して、市民との共有を基本に市の総合的な防災力を高めていく。

問 市の防災・危機管理能力を高め、地域防災力強化のためにも、現在の危機管理防災課などの組織の人員強化と共にプロジェクトチームで対応していく考えはないか。

答 危機管理防災課に専門家（防災監）を採用し、国・県・地域の関係団体との意思疎通を図りながら、人命第一の対策を強化していく。



▲明確な結果を示した行政経営と強いリーダーシップを期待する（市長室）

問 「国際観光都市」を標榜されているが、今後の観光産業のコロナ対策は。

答 関係者からなる対策会議や研修会など地域を挙げて感染防止と経済活性化の両局面に対応するほか、経済対策「プラスワン事業」を11月より実施する。

問 職員、議会そして市民に向け、明確な結果を示した行政の経営こそ、真のリーダーシップと考えるが。

答 明確な結果を示した行政経営は私も必要と考える。今後に生かしていきたい。

※プラスワン事業＝新型コロナウイルス感染症により影響を受けている事業者を応援するとともに「新しい生活様式」への対応を促進するため、市町村が行う取り組みのこと。

議員活動

コロナ禍により、現在視察等研修を自粛しております。

8/7 正副議長より市長へ申し入れ

行政側と議会側との定期的な懇談を通じて情報共有をはかるための申し入れをしました。



8/21 道の駅情報交換会

国の「防災道の駅」認定制度について、千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会と市議会議員による情報交換会を行いました。



8/11 新任議員研修会

千曲市議会議員一般選挙で当選した新任議員7名を対象に、議会制度に関する説明や千曲市の現状と課題等について研修会を行いました。



9/30 建設経済常任委員会

大型土のうを設置した中・新田地区及び八幡地区にある霞堤遊水地の現地調査を行いました。



議会日誌

6月定例会終了後から9月定例会までの議会活動の紹介です。

6月

22日 沢山川治水対策に関する要望活動

7月

2日 議会広報特別委員会
15日 議会広報特別委員会
16日 第164回長野県市議会議長会総会
20日 第1回会派代表者会議
27日 第2回会派代表者会議
全国温泉所在都市議会議長協議会総会
(書面議決)
30日 議員初顔合わせ会

8月

5日 議会全員協議会
令和2年第3回(8月)議会臨時会
11日 新任議員研修会
12日 正副委員長会議
17日 福祉環境常任委員会(協議会)
建設経済常任委員会(協議会)
総務文教常任委員会(協議会)
18日 新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会要
望活動
長野広域連合議会運営委員会
19日 伊那市議会ICT委員会来市

8月

21日 「道の駅」情報交換会
24日 議会運営委員会
議会広報特別委員会
長野広域連合議会臨時会
26日 千曲坂城消防組合議会臨時会
27日 葛尾組合議会臨時会
28日 六ヶ郷用水組合議会臨時会
31日 議会全員協議会
令和2年第4回(9月)議会定例会開会
正副議長と市長との情報交換会

9月

7日 議会運営委員会
会派代表者会議
一般質問(個人)
8日 一般質問(個人)
9日 一般質問(個人)・議案審議
会派経理担当者会議
10日 総務文教常任委員会
11日 福祉環境常任委員会
14日 建設経済常任委員会
17日 議会運営委員会
会派代表者会議
令和2年第4回(9月)議会定例会閉会

令和2年第5回(12月)千曲市議会定例会予定

【12月】

1日	(火)	本会議	開会
7日	(月)	本会議	一般質問(個人)
8日	(火)	本会議	一般質問(個人)
9日	(水)	本会議	一般質問(個人) 議案審議
10日	(木)	委員会	総務文教常任委員会
11日	(金)	委員会	福祉環境常任委員会
14日	(月)	委員会	建設経済常任委員会
17日	(木)	本会議	委員長報告・討論 採決・閉会

※議事の都合により、日程が変更される場合がありますのでご了承ください。

議会を傍聴してみませんか

どなたでも傍聴できます。傍聴人受付簿に住所・氏名・連絡先を記入し入場してください。
※新型コロナウイルス感染症予防の観点から感染拡大防止対策を実施しております。詳しくは、市議会のホームページをご覧ください。



今後の予定

今月号の表紙は……

コスモス彩る錦秋の見性寺

新山の見性寺は曹洞宗の禅寺。起源は室町時代後期と伝えられる。現在の本堂は寛政10年(1798)、庫裏は文政12年(1829)、山門は安政5年(1858)建立。歴代住職に高德碩学の師多く、なかでも第18世文海祖明(1869～1918)は書、俳句、和漢の詩に秀で門弟は百余人を数えた。門前に「恩師文海碑」が見られる。境内は、後山の入山城跡(千曲市指定史跡)と本堂、庫裏の建物が調和して美しく落ちついた環境になっている。境内一円が千曲市の名勝に、本堂前庭のタラヨウの大樹は天然記念物に指定されている。



市民の声



宮澤 翔さん
(倉科)

道の駅は千曲市発展の起爆剤

道の駅に立ち寄ることは、旅の楽しさの一つです。新鮮な農産物から魅力的なレストランまで、各地域の豊かな表情がよく分かります。

道の駅は年々進化しています。まるでデパ地下のような「川場田園プラザ」(群馬県)、地域特産品を上手に取り入れた「もてぎ」(栃木県)。今、私の一番のおすすめは無印良品が開発した「みんなの里」(千葉県)です。何回行っても飽きることがありません。いつしか私もリピーターの一人となりました。

地域防災拠点と同時に、千曲市観光の目玉となる道の駅を一日でも早く開設できるよう強く要望します。



池田 勇さん
(戸倉)

マイナンバーカードの便利さと不安

先日、印鑑証明が必要となり、以前作ったマイナンバーカードを持って近くのコンビニで使いました。今回ようやくそのカードの利便性を実感しました。

現在、普及促進のため、このカードと電子マネーでマイナンバーカード(最大5000円)がもらえます。このカードは、行政事務処理の効率化や市民サービスの利便性などが主な目的のようです。しかし、便利である反面、番号が知られてしまうと個人情報が悪用される不安があります。このカードの使用については、自己責任を念頭に置いた扱いが必要です。行政側には普及促進と同時に、安心できる情報の提供もお願いします。

「議会・市政に関すること」をテーマに寄稿いただきました。

議会だよりについてのご意見をお寄せください

『みんなの議会』のさらなる充実をめざし、広く皆さまの意見を募集します！
お気軽にご意見をお寄せください。



■記入事項

①住所 ②氏名 ③議会だよりへのご意見

■提出方法

上記事項を記入し、ハガキ、メール、ファックスによりお送りください。

■宛先

〒387-8511 千曲市杭瀬下二丁目1番地
千曲市議会 議会広報特別委員会
E-mail: gikai@city.chikuma.lg.jp
FAX: 026-272-0765

編集後記

台風19号による甚大な災害の復旧・復興の状況、新型コロナウイルス感染症の対策や経済活動の衰退への対応、日本遺産の認定に関すること等の質問が中心であった9月定例会。課題がいくつもある中、明るい出来事は日本遺産の認定。地域の活性化の起爆剤となることを期待したい。
(飯島 孝)

議会広報特別委員

委員長	滝沢 清人
副委員長	飯島 孝
委員	北川原 晃
	吉池 明彦
	中村 恒彦
	宮下 繁明
	田中 秀樹
	林 慶太郎

千曲市議会だより

発行/長野県千曲市議会 TEL 026-272-0199(直通) FAX 026-272-0765
ホームページ <http://www.city.chikuma.lg.jp> E-mail: gikai@city.chikuma.lg.jp
発行責任者/千曲市議会議長 和田英幸 編集/議会広報特別委員会
印刷/寺沢印刷(千曲市大字八幡 2069 番地 7)

●千曲市議会だよりは、地球環境に配慮して再生紙(古紙配合率70%)を使用しています。